

# 酒田市総合計画〔基本計画 2018-2022〕の進捗状況

## （1）成果指標の進捗率と評価の考え方

○ 総合計画（前期計画 | 2018-2022）の3年目の「2020年」における成果指標の進捗状況について、次の3段階で評価します。

『順調（目標達成）』… 進捗率 ≥ 100%

『概ね順調』…………… 100% > 進捗率 ≥ 60%

『遅れている』…………… 進捗率 < 60%

5年計画（前期計画）の3年目の進捗状況の評価のため、  
評価基準の境界値を「60% = 100% × (3年 / 5年)」とします。

○ 進捗率は次の演算式により算出します。

進捗率（単年目標） = (2020 実績値 - 基準値) / (2022 目標値 - 基準値)

進捗率（累計目標） = (2018 実績値 + 2019 実績値 + 2020 実績値) / 2022 目標値（累計）

## （2）構成施策の成果指標の進捗状況（2018～2020年度）の集計表

第1章 未来を担う人材が豊富な酒田	順調 (目標達成)	概ね順調	遅れている	未測定等	合計
政策1 協働の芽吹きとなる市民参加があふれるまち	1	2	2	2	7
政策2 大学とともに作る「ひと」と「まち」	1	1	1	1	4
政策3 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち	1	2	3	10	16
政策4 学びあい、地域とつながる人を育むまち	0	0	3	1	4
小計	3	5	9	14	31
割合	9.7%	16.1%	29.0%	45.2%	100.0%
第2章 地域経済が活性化し、「働きたい」がかなう酒田	順調 (目標達成)	概ね順調	遅れている	未測定等	合計
政策1 地域経済を牽引する商工業が元気なまち	1	2	2	1	6
政策2 「港」の物流機能により産業競争力が高いまち	0	0	3	0	3
政策3 地元でいきいきと働くことができるまち	1	1	2	0	4
政策4 夢があり、儲かる農業で豊かなまち	2	2	1	0	5
政策5 100年続く森林(もり)を通り、活かすまち	0	1	3	0	4
政策6 恵み豊かな水産を活かすまち	2	0	2	0	4
小計	6	6	13	1	26
割合	23.1%	23.1%	50.0%	3.8%	100.0%
第3章 ファンが多く、移住者・定住者・観光客が増加する酒田	順調 (目標達成)	概ね順調	遅れている	未測定等	合計
政策1 移住者・定住者が増えるまち	1	0	0	0	1
政策2 「おもてなし」があふれ、交流でうおうまち	0	1	2	0	3
政策3 「港」発の交流で賑わうまち	0	0	2	0	2
小計	1	1	4	0	6
割合	16.7%	16.7%	66.7%	0.0%	100.0%
第4章 暮らしと生きがいを共に創り、お互いが支え合う酒田	順調 (目標達成)	概ね順調	遅れている	未測定等	合計
政策1 誰もがいきいきと暮らしやすいまち	1	0	4	1	6
政策2 結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなうまち	1	0	3	1	5
政策3 健康でいつまでも活躍できるまち	1	2	3	1	7
小計	3	2	10	3	18
割合	16.7%	11.1%	55.6%	16.7%	100.0%
第5章 地域のつながりと安全・安心にあふれた暮らしやすい酒田	順調 (目標達成)	概ね順調	遅れている	未測定等	合計
政策1 住民と行政の協働による地域運営ができるまち	0	2	0	0	2
政策2 美しい景観と環境を「全員参加」でつくるまち	0	0	2	4	6
政策3 地域との連携でつくる安全・安心なまち	3	2	2	1	8
政策4 「暮らしの足」が維持されるまち	0	0	2	0	2
政策5 自然環境、歴史、文化、産業で多様性を広げるまち(八幡、松山、平田地域と飛島)	0	0	1	0	1
小計	3	4	7	5	19
割合	15.8%	21.1%	36.8%	26.3%	100.0%
第6章 都市機能が強化され、にぎわう酒田	順調 (目標達成)	概ね順調	遅れている	未測定等	合計
政策1 ひと・もの・情報が集い、魅力と賑わいを創出するまち	1	0	1	0	2
政策2 交流の基盤となる高速ネットワークの実現に向けて一丸となって取り組んでいるまち	0	0	1	0	1
政策3 将来にわたり快適に利用できる生活インフラが整備されているまち	0	4	1	0	5
小計	1	4	3	0	8
割合	12.5%	50.0%	37.5%	0.0%	100.0%
合計	17	22	46	23	108
構成比	15.7%	20.4%	42.6%	21.3%	100.0%

## （3）個別の成果指標の進捗状況（2018～2020年度）の一覧表

次頁以降の一覧表（1頁～5頁）のとおり

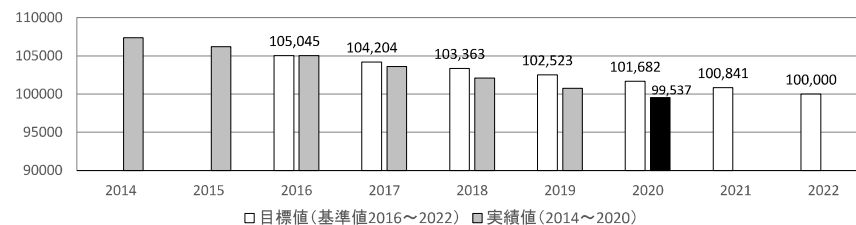
## （4）めざすまちの姿の実現に向けた数値目標の進捗状況

### ❖人口減少の抑制

数値目標	実績値						目標値		
	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
年度末人口(人)	107,371	106,195	105,045	103,619	102,105	100,745	99,537	100,841	100,000

※2022年度の目標値は「100,000人程度」として設定

※年度末人口は住民基本台帳上の3月末時点の人口

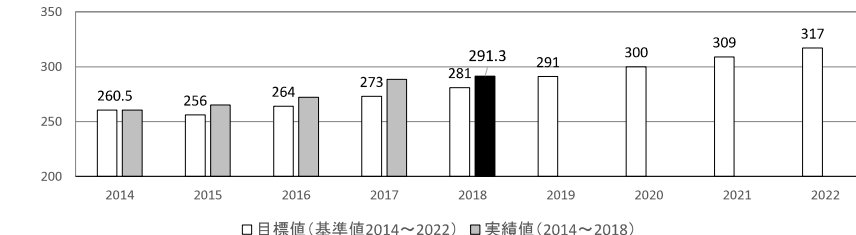


### ❖市民所得

数値目標	実績値					目標値			
	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
1人当たりの市民所得(万円)	260.5	265.1	272.2	288.4	291.3	291.0	300.0	309.0	317.0

※市民所得(=雇用者報酬+財産所得+企業所得)をその年の10月1日現在の市内総人口で割ったもの

※算出根拠となる県民経済計算については、過去の数値についても遡及して改定



### ❖酒田に住み続けたいと思う市民の割合

数値目標	実績値					目標値			
	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
酒田に住み続けたいと思う市民の割合(%)	-	-	78.2	79.2	-	-	-	調査予定	80%以上

※市民意識調査は2021年度の第3四半期に実施予定

# 酒田市総合計画〔基本計画 2018-2022〕の進捗状況

## 第1章 未来を担う人材が豊富な酒田

### 政策1 協働の芽吹きとなる市民参加があふれるまち

施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
広聴の充実	市政に参画(参加)する機会が増えた、または多いと感じる市民の割合	[2017] 17.3% → [2022] 75%	%	75	17.3	—	—	—	—	—	市民アンケート	広く市民の声を聴く市政であること	市長公室
	市事業における対話型ワークショップ等の実施数	5年間で25件	件(延べ)	(25)	—	6(6)	6(12)	6(18)	72%	概ね順調	庁内把握	広く市民の声を聴く市政であること	市長公室 企画調整課
広報の充実	SNSのフォロワー数	[2016] 3,200件 → [2022] 10,000件	件	10,000	3,200	7,277	10,399	20,729	258%	順調(目標達成)	庁内把握	市民の市政への関心度を高める	市長公室
	広報紙への意見数	[2022] 72件	件	72	32	86	71	43	28%	遅れている	庁内把握	市民の市政への関心度を高める	市長公室
	市HPに対する「わかりやすい」「たどりつきやすい」という感想の割合	[2016] 44% → [2022] 65%	%	65	44	57	49	46	10%	遅れている	市ホームページでのアンケート	市民の市政への関心度を高めるための環境整備	市長公室
地域共創人材の育成等	地域共創コーディネーターが携わった取り組み数	5年間で25件	件(延べ)	(25)	—	4(4)	8(12)	10(22)	88%	概ね順調	公益大による講座受講生への調査	地域活動やNPO活動、行政の行事などにおける受講生の活躍により、共創・協働のまちづくりを進める	企画調整課
市民活動等の支援等	ボランティア・市民活動に参加した市民の割合	[2017] 27.3% → [2022] 40%	%	40	27.3	—	—	—	—	—	市民アンケート	ボランティア・市民活動を活発に取り組む市民を増やし、協働のまちづくりを進める	まちづくり推進課

### 政策2 大学とともにつくる「ひと」と「まち」

施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
東北公益文科大学との連携	公益大を利用したことのある市民の割合	[2017] 18.4% → [2022] 25%	%	25	18.4	—	—	—	—	—	市民アンケート	身近な大学として市民の愛着ある大学とする	企画調整課
	公益大の知見・資源が施策に反映された件数及び公益大と連携して取り組んだ事業の件数	5年間で15件	件(延べ)	(15)	3	6(6)	5(11)	5(16)	107%	順調(目標達成)	庁内把握	市の施策に公益大の知見・資源を活かす	企画調整課
	酒田市内の高校から公益大への進学者数	5年間で100人	人(延べ)	(100)	18	17(17)	21(38)	23(61)	61%	概ね順調	公益大への調査	若者の地元定着を増やす	企画調整課
	公益大卒業生の酒田市内就職数	5年間で75人	人(延べ)	(75)	8	17(17)	16(33)	11(44)	59%	遅れている	公益大への調査	若者の地元定着を増やす	企画調整課

### 政策3 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち

施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
いのちの教育の推進	自分にはよいところがあると思っている子どもの割合	増加させる(小学校)	%	—	77.7	83.9	77.9	—	—	—	全国学力・学習状況調査(2020年は中止)	自己肯定感のある子どもを増やす	学校教育課
		増加させる(中学校)	%	—	70.1	79.2	70.7	—	—	—			
確かな学力の向上	標準学力検査における全国標準以上の教科の割合	増加させる(小学校)	%	—	100	100	100	83.3	—	遅れている	標準学力検査	授業改善と学力向上に資する	学校教育課
		増加させる(中学校)	%	—	75.0	85.7	78.6	71.4	—	遅れている			
	全国学力・学習状況調査における各教科好きと答えた子どもの割合	増加させる(小学校、算数)	%	—	61.2	58.9	60.8	—	—	—	全国学力・学習状況調査(2020年は中止)	教科への関心、意欲を高めることが学力向上につながる	学校教育課
増加させる(中学校、数学)	%	—	55.5	50.9	60.4	—	—	—					
豊かな心と健やかな体の育成	子どもたちが文化芸術に触れる機会に対する満足度	[2017] 24.9% → [2022] 30%	%	30.0	24.9	—	29.3	20.7	-82%	遅れている	市民アンケート	豊かな心を育む	社会教育文化課
		増加させる(小学校)	%	—	63.0	66.7	67.4	—	—	—			
	増加させる(中学校)	%	—	60.1	58.6	57.6	—	—	—	全国体力・運動能力、運動習慣等調査(2020年は中止)	身体能力、体力向上を図る	学校教育課	
学校・家庭・地域との連携	地域社会でボランティア活動に参加したことのある子どもの割合	増加させる(小学校)	%	—	54.8	58.1	把握不可能	把握不可能	—	—	全国学力学習状況調査(2019年より当該設問が廃止)	連携し公益の心を育む	学校教育課
		増加させる(中学校)	%	—	63.5	69.8	把握不可能	把握不可能	—	—			
学校施設の整備	耐震化済の学校施設(校舎、体育館)割合	100%(小学校)	%	100	99.1	99.1	100	100	100%	順調(目標達成)	庁内把握	安全安心な学校環境の指標の1つ	企画管理課
		100%(中学校)	%	100	100	100	100	100	—	—			
	トイレ改修済の学校割合	小学校 [2017] 63.6% → [2022] 86.4%	%	86.4	63.6	68.2	77.3	81.8	80%	概ね順調	庁内把握	快適な学校環境の指標の1つ	企画管理課
中学校 [2017] 28.6% → [2022] 71.4%	%	71.4	28.6	42.9	42.9	57.1	67%	概ね順調					
地域の教育機関との連携	連携事業参加者の満足度	80%以上維持	%	—	84.4	80.0	84.2	—	#VALUE!	#VALUE!	庁内把握	地域の知的資源を活用した教育環境を提供することにより特色ある教育ができる	学校教育課

### 政策4 学びあい、地域とつながる人を育むまち

施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
社会教育	地域の行事に参加した市民の割合	[2017] 51.5% → [2022] 60%	%	60	51.5	—	—	—	—	—	市民アンケート	自発的に地域とつながり課題解決に向かう人材を育成する	社会教育文化課
文化芸術	文化芸術活動に参加した市民の割合	[2017] 30% → [2022] 45%	%	45	30	—	29.3	16.2	-92%	遅れている	市民アンケート	文化芸術の多様性を生かした人材を育成する	社会教育文化課
図書館	人口一人あたりの入館回数	増加させる	回	—	3.17	3.32	3.17	2.17	—	遅れている	庁内把握	知性と教養に富む人材を育成する。	図書館
スポーツ	スポーツ行事への参加者数	[2016] 36,180人 → [2022] 37,680人	人	37,680	36,180	47,051	41,057	11,327	-1657%	遅れている	庁内把握	スポーツに親しむ人材を増加させる	スポーツ振興課

# 酒田市総合計画〔基本計画 2018-2022〕の進捗状況

## 第2章 地域経済が活性化し、「働きたい」がかなう酒田

政策1 地域経済を牽引する商工業が元気なまち													
施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
中心市街地の活性化 新たな産業やビジネスの創出	マッチング支援件数	5年間で675件	件 (延べ)	(675)	4	87 (87)	154 (241)	87 (328)	49%	遅れている	庁内把握	地域の産業振興につなげる	商工港湾課
	中心市街地商店街開業店舗数	5年間で50件	件 (延べ)	(50)	11	22 (22)	13 (35)	7 (42)	84%	概ね順調	庁内把握	中心市街地の賑わい、商業の活性化につなげる	商工港湾課
	創業件数	5年間で150件	件 (延べ)	(150)	45	33 (33)	44 (77)	23 (100)	67%	概ね順調	庁内把握	中心市街地の賑わい、商業の活性化につなげる	商工港湾課
	年間商品販売額(うち小売業)	1,100億円を維持	億円	1,100	1,145	—	—	—	—	—	商業統計、経済センサス	経済の活性化、雇用の拡大につなげる	商工港湾課
企業立地の促進	企業立地件数	5年間で10件	件 (延べ)	(10)	4	6 (6)	5 (11)	2 (13)	130%	順調(目標達成)	庁内把握	経済の活性化、雇用の拡大につなげる	商工港湾課
	製造品出荷額等	〔2014〕2,437億円 〇〔2022〕2,500億円	億円	2,500	2,437	2,544	2,417	2022年3月 公表予定	-32%	遅れている	工業統計、経済センサス	経済の活性化、雇用の拡大につなげる	商工港湾課

政策2 「港」の物流機能により産業競争力が高いまち													
施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
使いやすい酒田港の推進	取扱貨物量	〔2016〕349万トン →〔2022〕400万トン	万トン	400	349	328	332	279	-137%	遅れている	酒田港統計年報	物流量を増やし地域経済の活性化につなげる	商工港湾課
	コンテナ取扱個数	〔2016〕23,658TEU →〔2022〕35,000TEU	TEU	35,000	23,658	25,321	25,329	21,879	-16%	遅れている	酒田港統計年報	物流量を増やし地域経済の活性化につなげる	商工港湾課
庄内空港を活用した輸出入拡大	庄内空港有償貨物取扱量	〔2016〕502.1トン →〔2022〕1,000トン	トン	1,000	502.1	524.5	597.3	2022年1月 公表予定	19%	遅れている	庄内空港概要	物流量を増やし地域経済の活性化につなげる	企画調整課

政策3 地元でいきいきと働くことができるまち													
施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
地元就職とUJターン就職の促進、求人 企業と求職者のミスマッチの解消	正社員の有効求人倍率	〔2016〕0.81倍 → 〔2022〕1.00倍以上	倍	1.00	0.81	1.20	1.23	1.11	158%	順調(目標達成)	酒田公共職業安定所 調べ	良質な雇用を増やす	商工港湾課
	UJ人材バンクによる就職マッチング件数	5年間で50件	件 (延べ)	(50)	4	6 (6)	7 (13)	1 (14)	28%	遅れている	庁内把握	UJターン者を増やす (まち・ひと・しごと創生総合戦略の目標)	地域共生課
	新規高卒就職者の県内就職率	5年平均70%以上	%	70	60.7	63.7	56.0	67.6	74%	概ね順調	酒田公共職業安定所 調べ	若者の地元定着を増やす (まち・ひと・しごと創生総合戦略の目標)	商工港湾課
働く女性の活躍促進、高齢者の就業 機会の確保	「山形いきいき子育て応援企業」認定団体数	〔2017〕52社 → 〔2022〕150社	社	150	52	122	139	99	48%	遅れている	山形県若者支援・男女 共同参画課調べ	女性が働きやすい環境をつくる	地域共生課

政策4 夢があり、儲かる農業で豊かなまち													
施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
担い手の確保・育成	新規就農者数	5年間で100人	人 (延べ)	(100)	17	21 (21)	32 (53)	22 (75)	75%	概ね順調	庄内総合支庁酒田農業 技術普及課調べ	農業を担う人材を確保する(農業就業人口が減少傾向に ある中、意欲ある新規就農者の確保が急務であるため)	農政課
複合経営の推進	農業産出額	〔2015〕193億円 → 〔2022〕232億円	億円	232	193	208	218	2022年3月 公表予定	64%	概ね順調	農林水産省「市町村別 農業産出額(推計)」	複合経営による産出額の向上	農政課
農工商連携の推進	農産加工品の商品数	〔2016〕129個 → 〔2022〕155個	個	155	129	112	114	119	-38%	遅れている	庄内総合支庁酒田農業 技術普及課調べ	農業と加工業、販売業等の連携により農産加 工品を増やす	農政課
販路・消費の拡大	農産物輸出実績	米果実 〔2016〕27.4t → 〔2022〕33t	トン	33	27.4	109.3	80	355.3	5855%	順調(目標達成)	酒田地区農産物輸出 推進協議会調べ	輸出は販路・消費拡大の有効な策であるため (行政支援の効果が現れやすいことから)	農政課
		花き 〔2016〕7,490本 → 〔2022〕20,000本	本	20,000	7,490	22,030	26,780	22,950	124%	順調(目標達成)			

政策5 100年続く森林(もり)を造り、活かすまち													
施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
持続可能で収益性の高い森林経営の促 進	森林経営計画の策定面積	〔2016〕516ha → 〔2022〕800ha	ha	800	516	130	206	266	-88%	遅れている	庄内総合支庁森林整備 課調べ	持続可能で収益性の高い森林経営を増やす(県森 林整備長期計画の増加率に準じた設定)	農林水産課
林業を担う人材の確保・育成	新規林業就業者数	5年間で15人	人 (延べ)	(15)	4	8 (8)	6 (14)	7 (21)	140%	順調(目標達成)	庁内把握	林業を担う人材を確保する(H25~H27の平均 就業者数の約3人を毎年度確保する)	農林水産課
酒田産木材の安定供給体制づくりと利 用促進	木材素材生産量	〔2016〕27,176m <sup>3</sup> → 〔2022〕60,000m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	60,000	27,176	42,303	46,234	2021年10月 確定見込み	58%	概ね順調	庄内総合支庁森林整備 課調べ	酒田産木材の安定供給(県の庄内地域素材生 産量目標の増加率に準じた設定)	農林水産課
森林環境の保全	松くい虫被害の発生量	〔2016〕9,338m <sup>2</sup> → 〔2022〕1,000m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	1,000	9,338	7,559	7,689	5,623	45%	遅れている	庄内総合支庁森林整備 課調べ	松くい虫被害を抑える(H22(804m <sup>2</sup> ), H23(846 m <sup>2</sup> )の発生量を抑える)	農林水産課

政策6 恵み豊かな水産を活かすまち													
施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
水産業を担う人材の確保・育成	新規漁業就業者数	5年間で7人	人 (延べ)	(7)	3	1 (1)	0 (1)	2 (3)	43%	遅れている	庄内総合支庁水産振 興課調べ	水産業を担う人材を確保する (まち・ひと・しごと創生総合戦略の目標)	農林水産課
水産資源の確保とブランド化	市内水揚金額	〔2015〕1,335百万円 → 〔2022〕1,500百万円	百万円	1,500	1,335	1,473	1,518	1,667	201%	順調(目標達成)	山形県の水産	市内水揚金額を増やす(山形県漁協の浜プラ ンの水揚金額の増加率に準じた設定)	農林水産課
	市内水揚金額(うちスルメイカ)	〔2015〕859百万円 → 〔2022〕1,000百万円	百万円	1,000	859	1,097	1,139	1,305	316%	順調(目標達成)			
庄内浜産水産物の認知度向上・ 消費拡大	県内内陸部における庄内浜産水産物の流通比 較	〔2015〕11% → 〔2022〕15%	%	15	11	6.5	6.3	6.1	-123%	遅れている	庄内総合支庁水産振 興課調べ	庄内浜産水産物の流通を増やす(庄内浜の魚消費拡大総 合プロジェクト推進本部で定めた目標)	農林水産課

# 酒田市総合計画〔基本計画 2018-2022〕の進捗状況

## 第3章 ファンが多く、移住者・定住者・観光客が増える酒田

政策1 移住者・定住者が増えるまち													
施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
移住定住対策	人口に対する社会減	[2016] 401人 → [2022]までに半減	人	201	401	485	388	148	126%	順調(目標達成)	庁内把握	移住・定住者数の増による社会減の抑制	地域共生課 企画調整課

政策2 「おもてなし」があふれ、交流でうらやま													
施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
観光の振興	観光施設入込者数	[2016] 296.8万人 → [2022] 350万人	万人	350	296.8	279.7	282.5	184.9	-210%	遅れている	庁内把握	観光客を増やす(中長期観光戦略の数値目標)	交流観光課
交流及びシティブロモーションの推進	酒田交流おもてなし市民会議員数	[2016] 111人・団体 → [2022] 1,000人・団体	人・団体	1,000	111	459	501	540	48%	遅れている	庁内把握	市民のおもてなし意識の醸成(1年間の実績が約200件弱)	交流観光課
	ガバメントクラウドファンディング取組件数	[2017] 1件 → [2022] 16件	件 (延べ)	(15)	1	3 (3)	4 (7)	4 (11)	73%	概ね順調	庁内把握	酒田市の知名度向上と財源の確保	交流観光課

政策3 「港」発の交流で賑わうまち													
施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
クルーズ船等の誘致による賑わい創出	クルーズ船年間寄港回数	[2017] 6回 → [2022] 20回	回	20	6	5	8	0	-43%	遅れている	庁内把握	クルーズ船寄港による賑わい創出(誘致活動やおもてなしの成果として高い目標を設定)	商工港湾課
庄内空港の利便性向上	庄内空港定期便搭乗者数	[2017] 390,297人 → [2022] 400,000人	人	400,000	390,297	385,477	429,442	144,942	-2529%	遅れている	庄内空港概要	庄内空港の利便性を向上し搭乗者を増やす(乗客増加などを要望していく上で、最低限クリアすべき人数として関係者間で共有している数値目標)	企画調整課

## 第4章 暮らしと生きがいを共に創り、お互いが支え合う酒田

政策1 誰もがいきいきと暮らしやすいまち													
施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
保健福祉の向上	地域住民による生活支援や介護予防・居場所づくりに取り組む団体数	[2016] 8団体 → [2022] 40団体	団体	40	8	13	17	19	34%	遅れている	庁内把握	地域住民による取り組みによる地域課題解決と担い手づくりによる介護予防	介護保険課
	障がい者雇用率	[2017] 2.24% → [2022] 2.40%	%	2.40	2.24	2.30	2.31	2.26	12%	遅れている	ハローワーク酒田	障がい者の自立促進(自立には就労が効果的)につながるため	福祉課
	就労を目指す生活困窮者のうち、就労した者の割合	[2016] 74% → [2022] 80%	%	80	74.0	50.0	82.5	86.4	207%	順調(目標達成)	庁内把握	生活困窮の諸課題解決(就労が効果的)	福祉課
男女共同参画社会の実現	日常生活においてジェンダーによる不平等感を感じる市民の割合	[2017] 52.1% → 減少させる	%	—	52.1	—	—	—	—	—	市民アンケート	男女共同参画社会の実現の度合いを図るもの	地域共生課
	各種審議会等委員への女性の参画率	[2016] 23.3% → [2022] 35%	%	35	23.3	26.6	29.8	29.6	54%	遅れている	庁内把握	女性委員の登用を進め、施策等に女性の意見を反映させる場面を多くする	地域共生課
在住外国人の支援	国際交流サロン利用者数	[2016] 13,600人 → [2022] 15,000人	人	15,000	13,600	13,044	14,584	5,718	-563%	遅れている	庁内把握	国際交流サロンの周知を進めるため	地域共生課

政策2 結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなうまち													
施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
結婚の支援	婚姻率	[2015] 市 3.7%、県 4.0% → 県平均値以上にする	% (県) % (市)	— —	4.0 3.7	3.7 3.3	3.8 3.4	2022年3月 公表予定	—	遅れている	山形県保健福祉統計	人口減少の抑制	地域共生課
妊娠・出産・子育ての支援	出生数	3,100人以上(5年間累計)	人 (延べ)	(3100)	—	552 (552)	545 (1097)	522 (1619)	52%	遅れている	山形県保健福祉統計	人口減少の抑制	子育て支援課
	保育所、学童保育所等の待機児童数	0人	人	0	—	27	49	41	—	遅れている	庁内把握	子育て環境の整備による若年人口の増加	子育て支援課
	希望通り保育サービスを利用できたと感じる割合	[2017] 79% → [2022] 90%	%	90	79	73	—	—	—	—	庁内把握(アンケート調査)	子育て環境の整備による若年人口の増加	子育て支援課
子どもの権利の擁護	虐待相談に対し速やかに対応(48時間以内)した件数の割合	100%	%	100	—	100	100	100	—	順調(目標達成)	厚生労働省児童相談所運営指針	最悪の事故を防ぐために必要な初動体制の整備	子育て支援課

政策3 健康でいつまでも活躍できるまち													
施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
健康寿命の延伸	健康寿命(日常生活動作が自立している期間の平均)	[2013] 72.81歳 → [2022] 75歳以上	歳	75	72.81	—	把握不可能	把握不可能	—	—	山形県	健康寿命の延伸	健康課
	介護度が維持改善した割合	[2016] 72% → [2022] 80%	%	80	72	71.2	70.5	70.0	-25%	遅れている	庁内把握	健康寿命の延伸(健康寿命の算定に影響する大きな要素の一つであるため)	介護保険課
	がん死亡率(人口10万人あたり)全国平均以下	[2015] 市 382.7人、全国 295.5人 → 全国平均以下にする	人(全国) 人(市)	— —	295.5 382.7	300.7 432.8	304.2 401.3	2022年5月 公表予定	—	遅れている	山形県保健福祉統計 年報	死因別死亡割合の高いがん死亡率を下げる	健康課
	一人当たり医療費(国保加入者)対前年増加率	[2012~2016年度の平均]+2.7% → 前年以下に抑制する	%	—	—	0.3	1.2	-1.6	—	順調(目標達成)	庁内把握	健康増進による健康寿命の延伸	国保年金課
こころの健康づくり	自殺死亡率(人口10万人あたり)	[2015] 19.9人 → 30%減少	人	13.9	19.9	18.6	23.8	2022年5月 公表予定	-65%	遅れている	厚生労働省自殺総合 対策大綱	自殺の防止	健康課
	こころのサポーター養成数	1,000人/年	人	1,000	—	927	1,197	867	87%	概ね順調	庁内把握	自殺の防止	健康課
地域医療の確保	ちよかいネット参加機関	[2016] 171施設 → [2022] 250施設	施設	250	171	212	243	231	76%	概ね順調	庄内地域医療情報 ネットワーク協議会	地域医療の連携、医療介護の連携を進める(連携進展を示す数値)	健康課

# 酒田市総合計画〔基本計画 2018-2022〕の進捗状況

## 第5章 地域のつながりと安全・安心にあふれた暮らしやすい酒田

### 政策1 住民と行政の協働による地域運営ができるまち

施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
協働の地域づくり	地域住民自らが主体となった地域のありたい姿を協議する場の設定	5年間で10地域	地域(延べ)	(10)	3	3	1	3	70%	概ね順調	庁内把握	住民、地域、行政がそれぞれの役割を分担して協働の地域づくりを進めるため	まちづくり推進課
	地域共創コーディネーターが携わった取組数(再掲)	5年間で25件	件(延べ)	(25)	—	4	8	10	88%	概ね順調	再掲	再掲	企画調整課

### 政策2 美しい景観と環境を「全員参加」でつくるまち

施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
環境保全・廃棄物対策等の推進	1人1日当たり家庭系ごみ排出量	[2016] 717g → [2022] 641g	g	641	717	696	688	682	46%	遅れている	庁内把握	ごみ排出量の削減(ごみ処理基本計画の目標とする指標を踏襲)	環境衛生課
	リサイクル率	[2016] 15.4% → [2022] 19.9%	%	19.9	15.4	15.5	15.7	15.6	4%	遅れている	庁内把握	ごみ排出量の削減(ごみ処理基本計画の目標とする指標を踏襲)	環境衛生課
	省エネや節電に取り組む世帯の割合	[2017] 82.6% → [2022] 90%以上	%	90	82.6	—	—	—	—	—	市民アンケート	二酸化炭素排出量の削減(環境基本計画の目標とする指標を踏襲)	環境衛生課
	自然に親しむ活動・イベントに参加した市民の割合	[2017] 21.5% → [2022] 30%以上	%	30	21.5	—	—	—	—	—	市民アンケート	環境保全に関する市民意識の醸成(環境基本計画の目標とする指標を踏襲)	環境衛生課
公園都市構想の推進	市全体が公園のようならぬおいに満ちたまちだと感じている市民の割合	[2017] 26.0% → [2022] 30%	%	30	26.0	—	—	—	—	—	市民アンケート	まちの美化に関する市民意識の醸成(公園都市構想への関心度を高める)	整備課
景観形成の促進	景観形成重点地域という酒田市独自の取組みにより、市民の「景観」に対する関心度を高める	[2017] 67.7% → [2022] 70%	%	70	67.7	—	—	—	—	—	市民アンケート	景観形成重点地域という酒田市独自の取組みにより、市民の「景観」に対する関心度を高める	都市デザイン課

### 政策3 地域との連携でつくる安全・安心なまち

施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
消防・救急・防災体制の強化	火災による死傷者数の減少	[2016] 7人 → [2022] 0人	人	0	7	10	10	2	—	遅れている	庁内把握	市民の防火意識の醸成	消防本部
	避難所運営訓練に参加した市民の数	[2017] 200人 → [2022] 3,200人	人	3,200	200	1,766	1,725	305	4%	遅れている	庁内把握	市民の防災意識の醸成	危機管理課
防犯・交通安全対策の継続	犯罪件数の減少(刑法犯認知件数)	[2016] 471件 → [2022] 400件	件	400	471	338	344	260	297%	順調(目標達成)	庁内把握	安全な社会の実現	まちづくり推進課
	交通事故死傷者数の減少	[2016] 532人 → [2022] 500人以下	人	500	532	447	390	337	609%	順調(目標達成)	庁内把握	交通事故死傷者を減らす(第10次酒田市交通安全計画の目標とする指標を踏襲)	まちづくり推進課
空き家対策の推進	自治会空き家等見守り隊の増加	[2016] 123自治会 → [2022] 150自治会	自治会	150	123	133	137	141	67%	概ね順調	庁内把握	地域住民の生活環境の保全	まちづくり推進課
	特定空き家件数の抑制	[2016] 516件 → [2022] 500件	件	500	516	473	470	454	388%	順調(目標達成)	庁内把握	地域住民の生活環境の保全	まちづくり推進課
建築物の耐震化	住宅の耐震化率	[2013] 71.7% → [2022] 95%	%	95	71.7	78.2	—	—	—	—	住宅・土地統計調査	住宅の耐震化の促進	建築課
	市有施設の耐震化率	[2015] 85.1% → [2022] 95%	%	95	85.1	90.1	90.9	91.9	69%	概ね順調	庁内把握	市有施設の耐震化の促進	建築課

### 政策4 「暮らしの足」が維持されるまち

施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
地域公共交通の維持	福祉乗合バス乗車人数	[2016] 173,383人 → [2022] 178,000人	人	178,000	173,383	193,647	190,748	127,205	-1000%	遅れている	庁内把握	誰もが目的に応じた交通手段を利用できる環境整備(まち・ひと・しごと創生総合戦略の目標)	都市デザイン課
定期航路の安全運航	定期船乗船者数	[2016] 23,776人 → [2022] 20,000人以上	人	20,000	23,776	24,377	22,548	11,682	—	遅れている	庁内把握	乗船客数減少の抑制	定期航路事業所

### 政策5 自然環境、歴史、文化、産業で多様性を広げるまち(八幡、松山、平田地域と飛鳥)

施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
八幡、松山、平田地域と飛鳥の振興	交流人口	[2016] 89.4万人 → [2022] 100万人	万人	100	89.4	86.3	81.5	61.3	-265%	遅れている	庁内把握	地域にある宝(資源)を磨き、住民と関係団体が一丸となって、明確なターゲットに向けて新たな発想で価値を発信することにより交流人口を増やす取り組みを推進	交流観光課 企画調整課
内訳	(八幡地域)	—	人	—	567,306	558,769	545,985	399,137	—	—	庁内把握		八幡総合支所
	(松山地域)	—	人	—	69,136	58,962	31,020	32,025	—	—	庁内把握		松山総合支所
	(平田地域)	—	人	—	246,556	233,842	227,599	177,990	—	—	庁内把握		平田総合支所
	(飛鳥)	—	人	—	10,521	11,482	10,506	4,818	—	—	庁内把握		まちづくり推進課

# 酒田市総合計画〔基本計画 2018-2022〕の進捗状況

## 第6章 都市機能が強化され、にぎわう酒田

### 政策1 ひと・もの・情報が集い、魅力と賑わいを創出するまち

施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
健全で持続可能なまちづくり	市街化区域内における人口減少の抑制(人口減少率)	[2011~2016] △3.4% → [2017~2022] △2.8%	%	△ 2.8	△ 3.4	△ 1.0	△ 1.8	△ 2.6	133%	順調(目標達成)	庁内把握	医療、福祉、商業等のサービス機能や住宅等の適正な立地	都市デザイン課
中心市街地における都市機能の再生	中心市街地の土地価格の維持	49,500円/㎡(駅前と中町の平均価格)	円/㎡	49,500	49,250	49,050	48,850	48,600	-260%	遅れている	庁内把握	中心市街地の活性化(投資対象としての中心市街地)	都市デザイン課

### 政策2 交流の基盤となる高速交通ネットワークの実現に向けて一丸となって取り組んでいるまち

施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
在来線の利用促進・利便性向上	酒田駅の1日当たり乗車人員	[2016] 1,217人 → [2022] 1,370人	人	1,370	1,217	1,159	1,144	722	-324%	遅れている	JR東日本公表資料	在来線の利用促進(=乗車人員の増加)	企画調整課

### 政策3 将来にわたり快適に利用できる生活インフラが整備されているまち

施策	成果指標	目標数値	単位	目標値〔2022〕	基準値〔201*〕	2018	2019	2020	進捗率	進捗状況	出典(目標数値の根拠)	施策のねらい(成果指標とした理由)	担当課
上下水道事業	管路の耐震化率	[2016] 14.0% → [2022] 17.7%	%	17.7	14.0	15.5	16.1	16.7	73%	概ね順調	庁内把握	安全・安心かつ持続的な水の供給	上下水道部
	水洗化率	[2016] 87.1% → [2022] 91.4%	%	91.4	87.1	88.7	89.5	90.0	67%	概ね順調	庁内把握	経営基盤強化(料金収入の増加)	上下水道部
公営住宅	快適な居住環境を提供するための公営住宅の改修	5年間で80戸	戸(延べ)	(80)	—	16(16)	16(32)	16(48)	60%	概ね順調	庁内把握	低額所得者等に対する快適な居住環境の提供(計画的な改修)	建築課
道路・橋りょう・公園等	長寿命化を実施する橋りょう数	5年間で25橋	橋(延べ)	(25)	—	5(5)	11(16)	8(24)	96%	概ね順調	庁内把握	市民に安全・安心な道路・橋梁環境を提供する(計画的な実施)	土木課
	長寿命化及び機能向上を図る公園数	5年間で5公園	公園(延べ)	(5)	—	(0)	0(0)	1(1)	20%	遅れている	庁内把握	市民に安全・安心な公園環境を提供する(計画的な実施)	整備課